



関西支部報

http://jac.or.jp/kns/

第29回 藤木祭

河野直子

9月29日午後1時から芦屋・高座の滝前広場で第29回藤木祭が開催されました。

式典は桑田結氏の開会の言葉、飛田典男大阪府山岳連盟会長による藤木九三氏の詳しい経歴を含めてのご挨拶、伊藤舞芦屋市長の祝辞、続いて平林克敏氏が藤木氏のRCCと第2次RCCの活動、藤木氏の文学について述べられました。ご遺族ご挨拶ではご息の高嶺氏が九三氏の思い出を語られました。また、奥様が高嶺氏の名前の由来について、九三氏はヒマラヤに行って不在であったが、男の子でも女の子でも「たかね」という名前で、男の子の場合は高嶺という漢字と決められていたとのお話をされました。

山の日の歌「山・美しき」と藤木九三氏作詞「ピオレの誓い」をアシヤユースコーラスの指導で歌い、最後に「雪山賛歌」を全員で合唱し、古賀英年兵庫県山岳連盟会長のあいさつと乾杯でお開きとなりました。

『岳人』10月号の「山の文学アンソロジー」に藤木氏の「屋上登攀者」から「毛虫」——2万5千の地図の話と、「座席」——阪急電車から見る六甲の山並みと九三氏が名付け親である芦屋ロックガーデンのことが載っていました。当時はロックガーデンの名前を知らない人がいない

ほどの阪神間の名勝となったということでした。

長年ロックガーデンを經由して六甲に登っているけれど、藤木祭参加は初めてでした。こういう風に先人へののび、様々な人たちとの交流も大切だと思いました。

関西支部としては、越後支部の高頭祭、四国支部の小島鳥水祭のように藤木祭をと思ってしまうのですが、現在のこの場所は、登山者の邪魔になってしまい、集会には狭いということも実感しました。しかし藤木祭の場所としてはレリーフのある高座の滝以外には考えられないのも現実です。集会場所の前後で斧田さんと豊田さんが登山者の通行補助をされていたのが、印象的でした。



来賓の伊藤舞芦屋市長より祝辞を賜る 写真提供：水谷 透

新年会のご案内

関西支部恒例の新年会を下記のとおり開催いたします。2019年入会の会員・会友の歓迎会も兼ねます。

日時 2020年1月22日(水) 18時30分～
 場所 大阪梅田「大東洋」 電話06-6312-7525
 会費 6,000円
 参加申込は同封のハガキに63円切手を貼って1月10日迄にご投函ください。
 連絡先 総務・新本政子 ☎090-7757-1495

支部山行計画	2020年1月	17
自然保護行事	2020年1月	15
編集後記	2020年1月	14
山岳・スキー映画の世界	劇映画編3	14
新入会員・会友紹介	中村三佳	13
六甲山の歴史と文化(その2)	駕籠かき	12
会務報告	第6回(9月)委員会議事録	11
	第7回(10月)委員会議事録	11
安全委員会	川の徒渉とツェルト張訓練	10
	武田壽夫	10
	茂木完治	10
本山寺山森林づくりの会活動報告		9
個人山行(7月～9月)		8
わんぱく探検		8
月例会(10月)		8
	重廣恒夫	7
	重廣恒夫	6
	坂口和子	6
	坂口和子	6
	松仲史朗	5
	道を歩く	5
	野村康	4
	黒田記代	3
	野村康	3
	関戸京子	3
支部山行報告		2
山の登山に想う		2
第29回藤木祭		1
山の日講演会報告「仕事と山と人」	河野直子	1
	豊田哲也	1
	豊田哲也	1

山の日講演会報告「平林克敏さん仕事と山と人 70年の登山に想う」 豊田哲也

1960年アピ初登頂、1963年サイバル初登頂、1970年エヴェレストに日本人として初めて登頂、1985年日中合同登山隊隊長としてナムナニ峰に初登頂をされた平林克敏氏の講演会に参加しました。

平林氏のお話は、ダンロップテントの開発に関する秘話から始まりました。(平林克敏著『エヴェレストが教えてくれたこと』山と溪谷社刊、P119)

そして、山の日制定の経緯について、日本山岳会100周年の時に話がでて、山岳4団体も積極的に山の日について考え、お互いに協力しようということになったものの、8月11日に決定するまで大変な日数を要したとのことでした。

登山という視点から、ヨーロッパ人と私たち日本人の山に対する考え方の違いについてのお話がありました。日本には素晴らしい山があり、それぞれの故郷の山に囲まれながら育ち都会に出てきた人はいつでも心の中にふるさとの山があるという文化があるが、このような感覚はヨーロッパ人にはわからないのだそうです。

1970年のエヴェレスト登頂の時は、計画が持ちあがってから準備期間として約6年を要したこと、高所登山に対応するための酸素呼吸器の開発、登山に必要な物資の調達や配備計画等が大変であり、一時ネパール政府から登山禁止令がでたにもかかわらず、関西と東京を往復しながら準備を押し進めた等の苦労話がありました。

現地での高所障害に関する話や、BCでの活動状況や日本で開発したクレバスを渡る非常に軽い梯子などの話、昼夜間の大きな気温差のことや、7000mでのBCについても話がありました。

1956年から日本人のネパール周辺への登山隊の登頂がつづき、欧米等に対し日本ここにありとのアピールができたのは、1956年の日本山岳会のマナスル登頂が大きなウエイトをしめていましたということです。



講演する平林克敏氏 写真提供：水谷 透

- ・日本山岳会のマナスル登頂：1956年
- ・京大学士山岳会チョゴリザ登頂：1958年
- ・同志社大学山岳会アピ登頂：1960年
- ・慶応登高会ヒマルチュリ登頂：1960年

これらはヨーロッパ人ができなかったことを目標としていたからできたとのことでした。

平林さんがアピへ登って以来、26年間恋焦がれてきたナムナニについての話もお聞きしました。

許可が出るまで中国側との交渉や日本での経過についてや、出発してからの経過状況、車が走るとわだちから魚が浮き上がるなどの興味深いエピソードも。

さらには、パミール高原周辺の地形については、

- ・天山山脈と崑崙山脈間のタクラマカン砂漠
- ・崑崙山脈とヒマラヤ山脈間のチベット高原
- ・パミール高原の東がアジアの文化
- ・パミール高原の西が西欧の文化圏でその南にイスラムの文化圏ある

などのほか、ユーラシア大陸から分離した日本列島の成立についてもお話いただきました。

平林さんのこれまでの生きざまも紹介いただきました。それは長野県大町高校時代の物象部に所属して、先生、友人に恵まれ植物や山岳気象の研究などで登山できたことで、常々おっしゃる「行動し、体験し、創造する」基礎が身についたとのことでした。

講演と平林さん著の『エヴェレストが教えてくれたこと』を読んで平林さんが危惧されている今の安易な文化について、少しは理解できたと思います。また、機会があればサイバル登頂のBCまでのキャラバンの話をぜひお聞きしたいと思います。

参加者：会員48名、一般36名 計84名

【日本山岳会関西支部 海外山行2020】

ベトナム第4位の高峰 Ky Quan San(3,046m)登頂7日間

旅行期間：2020年2月5日(水)～2月11日(火)

旅行代金：228,000円

参加申込み締め切り：2019年12月末

資料請求・参加申込み：

アルパインツアーサービス株式会社

TEL:06-6444-3033 FAX:06-6444-3032

E-mail:osaka@alpine-tour.com 担当:竹森・山田

支部山行報告

支部山行19-15 4000山グランプリ07
「暁晴山(1077.1m)・夜鷹山(1055.9m)」
 関戸京子

7月13日(土)曇時々雨

JR播但線の寺前駅から、タクシーで入渓予定地に向かった。峰山高原道の屈曲点でタクシーを降りて5分ほど歩き、小田原川二俣手前に荷物をデポして暁晴山に向かった。沢登りは随分前に参加した登山教室以来である。ちょっと心配だったが、歩いてみると水流は穏やかであり周囲の鮮やかな緑を楽しみながら、次から次に出てくる小滝を登り、大きな滝は迂回しながら登った。13時8分ごろ黒岩滝に着く。黒岩滝はこじんまりした滝であったが、岩から落ちる水量が豊かで見た目に爽やかだ。

黒岩滝から沢を離れ登山道に入り、踏み跡をたどりながら林の中を登る。雨が強くなってきたので雨具を着た。水路沿いの道を歩くと舗装された林道に出た。ここから林の中を峰山高原に向かい、スキー場に出た。林道を歩き、暁晴山の頂上に立った。帰路は林道に戻り、黒岩滝登山道からテントサイトに帰着した。

7月14日(土)曇時々雨

夜通し雨が激しく降った。キャンプ地は二つの沢の流れが合流した三角地にあり沢を流れる水流の音で、何度



黒岩滝 写真提供：重廣恒夫

も眼が覚めた。夜鷹山への道は台風で道が荒れ、道形が判然としない。植林地を彷徨いながら、水路に合流して目指す林道に出た。単調な林道歩きの後、夜鷹山の登山口に着いた。何度かネットを潜り夜鷹山の頂上に到着。下りは南南西に延びる尾根を辿り、ショートカットでキャンプ地に戻った。

【コースタイム】

13日 入渓点10:54～黒岩滝(昼食)13:08～暁晴山15:02～黒岩滝登山道入口16:17～17:25テントサイト

14日 登山道入口6:30～水路合流点8:24～基幹林道合流点8:35～夜鷹山登山口9:34～夜鷹山10:12～基幹林道合流点11:02～12:21テントサイト

【参加者】

重廣恒夫、関戸京子

計2名

支部山行19-16 しっかり歩こう
小野アルプスー8座縦走

野村 康

7月15日(祝・月) 晴

小野アルプスという名前に引かれ、参加させて頂きました。場所は小野市の来住山地です。梅雨の晴れ間の絶好の登山日和となりました。

JR市場駅に集合し、白雲谷温泉(地下1,300mから湧き出す療養温泉だそうです)から登山開始です。最初のピークは高山で、淡路島や明石海峡大橋が見え、眺望は良好でした。次は急な下りの後日光峠を経て直登し大きなアンテナのある前山です。愛宕山を経て、再び直登し安場山から急な下りの後、峠の地蔵で昼食を取りました。この辺りはギフチョウが生息しているとのこと。再び直登し総山を経て、展望が良い小さなUHFアンテナのあるアンテナ山、本日最高峰の惣山(小野富士 199m)へ。最後は巨大な流紋岩の一枚岩からなる紅山(183m)で、岩場は野球のボール位の大きさの凹凸があり、最後は三点支持で登りました。薦田様が山頂に置かれた登山ノートに眺望をスケッチされましたので、絵を鑑賞されたい方は紅山に来て下さい。下山後鴨池で一服し、粟生駅まで来住町内を3km歩きました。

惣山は縦走路では富士の山容に見えませんが、鴨池からはかわいい富士山に見えました。

高山の山頂や紅山の麓に古墳があり、登山道は昔から

往來があったのか整備されてますが、低山なのか直登と急な下りの連続で(登り累積標高差 約415m)、登り甲斐のあるコースでした。

鴨池はコハクチョウ最南端飛来地とのことで、今度は冬に今回と逆のコースを辿り、鴨池を一周してコハクチョウや鴨を見た後、紅山を登り返し、小野アルプスを縦走し、白雲谷温泉で体を休めたいと思います。

アルプスという名がつく山々は、播磨、須磨、金勝のようにコースがバラエティに富み、眺望が良くアルプスを彷彿させるので、これからも六甲アルプス、神戸アルプス(神戸徒歩会地図に載っているコース)を手始めにご当地アルプス巡りをしたいと思います。



アンテナ山へ向って 写真提供: 菱田克彦

【コースタイム】

市場駅9:40~9:55白雲谷温泉~10:10高山~10:30日光峠~10:40前山~10:55愛宕山~11:05安場山~11:30峠の茶屋
11:55~12:07総山~12:25アンテナ山~12:45惣山(小野富士)~13:00岩倉峠~13:10紅山13:55~14:25鴨池15:00~16:00粟生駅

【参加者】

山内幸子、宗實二郎、薦田佳一、久保和恵、松仲史朗、菱田克彦、深澤優子、岡野武司、野村康 計9名

支部山行19-17 4000山グランプリ08
「三十人ヶ仙・天狗岩」

黒田記代

勝間田高校演習林入口で林道が二股に分かれている。左の林道から天狗岩に登り、稜線を通って三十人ヶ仙に登り、右側の林道から勝間田高校演習林入口に戻る一周

コースを辿った。夕方から雨予想にも拘わらず、一度も降られることもなく、暑くて汗がたっぷり出た山行となった。

7月27日(土)晴

県道336号線から柳谷林道に入り、勝間田高校演習林入口でタクシーを下車。昼食を済ませて、二股林道を左側の林道から歩き始める。すると、体長が50cm余り、幅3cmほどの大きな“mamushi”に出遭う。先頭のリーダーは気が付かずに跨いで行った。しばらく起伏のない平坦な九十九折りの道を進むと天狗岩への登山口に着く。いきなりの急登を1時間あまりで稜線に出た。左方に少し登ると天狗岩山頂。分岐に戻り、稜線上の登山道を進む。笹藪が切り開かれていて歩きやすい。アップダウンを繰り返す。下山道分岐をやり過ごし、三十人ヶ仙山頂へ。

下山道分岐まで戻り、二股林道の右側にあたる道から元の勝間田高校演習林入口に下山した。柳谷林道から県道336号線に出て、倉見温泉跡地まで歩く。荒れ果てた倉庫跡の土間にシートを広げて寝た。屋根があり夜露をしのぐのに最適な空間であった。傍に川が流れていて水が得られた。

7月28日(日)晴

倉見温泉跡地から県道336号を歩く。道路沿いの公会堂前からタクシーを呼び、津山駅に出た。



三十人ヶ仙山頂 写真提供: 重廣恒夫

【コースタイム】

27日 勝間田高校演習林入口・林道二股11:57~天狗岩登山口13:12~天狗岩14:10~稜線分岐15:14~三十人ヶ仙15:28~稜線分岐16:00~林道二股16:53~柳谷林道入口17:26~県道336号線~倉見温泉跡地18:15(泊)

28日 倉見温泉跡地6:00~公会堂6:30

【参加者】

黒田記代、重廣恒夫、村田かおり 計3名

支部山行19-18 4000山グランプリ09
**針ノ木岳～スバリ岳～蓮華岳～不動岳～
 南沢岳**

松仲史朗

8月10日(土)晴

早朝にJR信濃大町駅よりバスで扇沢駅に到着。登山道入口の指導員に登山届を提出。登山道はブナの森で、樹林に囲まれた大沢小屋の前には百瀬慎太郎のレリーフが埋め込まれている。巻道を登ると正面に針ノ木雪渓が横たわり、針ノ木岳も見える。沢を渡った所でアイゼンを装着して雪渓を歩く。雪渓上部でアイゼンを外し最後の水場で喉を潤した。

針ノ木峠から針ノ木岳とスバリ岳を目指す。美しい展望が開けると正面に目指す針ノ木岳が見えた。這松の間から可愛い雷鳥親子が顔を出した。針ノ木岳にはタカネシオガマなど高山植物が咲いている。頂上からは黒部湖の向こうに立山連峰、穂高連峰、槍ヶ岳、白馬岳、五竜岳、鹿島槍ヶ岳、蓮華岳の大展望が楽しめる。スバリ岳との間は岩稜帯でガレ場のマヤクボノコルを通過し、スバリ岳に到着。針ノ木峠に戻る途中、近距離で親子熊とにらみ合いに。

8月11日(日)晴

今日も強い日差しの天気。蓮華岳へは這松帯を歩く。蓮華岳の山頂の西には祠があり、ゆったりとした砂礫道を登ると山頂の斜面には、砂礫の隙間にたくさんのコマクサが自生している。蓮華岳頂上は360度さえぎる物が何もなく気持ちが良い。北葛乗越まで蓮華の大下りを一気に500mを下る。最後、鎖場があり険しい岩場を下って行く。ようやく岩場が終わったと思うと、ガレ場の急斜面で油断すると足下が崩れて滑落してしまいそうだ。

ようやくコルの北葛乗越が真下に見え一安心。急なアップダウンを終えた北葛岳(2,551m)山頂付近は緩やかな這松の登山道だ。七倉乗越から七倉岳までの区間も険しく、鎖や梯子の岩場がある。疲れ果てて七倉尾根の稜線上の一角に建つ船窪小屋に到着。

8月12日(月)曇

出発前、初めてブロツケン現象を見た。船窪乗越からは南沢岳までは長い尾根筋の縦走だ。船窪岳と船窪岳第2ピークの稜線は浸食と崩壊により厳しいヤセ尾根となり激しく屈曲している。船窪岳第2ピークをさらに進むとP2299、P2341の稜線も崩壊が進んでいるのがよく見える。稜線では爽やかな薄紫色のタカネマツムシソウを見つけた。

不動岳までは、大きく下って標高差400mを登り返し素晴らしい展望の頂に到着。南沢乗越までは崩壊ガレ沢の崖際を下ったり、低木帯に移ったりしながら、南沢岳に到着。南沢岳山頂にもコマクサの群落がある。

烏帽子岳分岐までは湿原の泥灰層にできる池塘の四十八池が点在している。池塘を抜けると今までの景色が一変し花崗岩の広い稜線。這松の登山道を抜けて烏帽子小屋に到着。小屋の前一面はイワギキョウのお花畑だ。

8月13日(火)晴

烏帽子小屋を出発し高瀬ダムを目指す。ブナ立尾根は終始展望は利かないが、たまに周囲の山が見える所があり立派な烏帽子岳が見える。南沢岳、不動岳の縦走路の尾根筋も見えた。途中に小屋ノ沢三角点の標柱と柱石が設置されている。最後は急な足場用階段道をジグザグ下り北アルプス裏銀座登山口に降りた。

広い河原の不動沢吊橋を渡り、槍見台トンネルを抜けると高瀬ダムに無事到着。このコースは岩稜帯で注意しなければならぬが、夏の最盛期の花と美しい景観が楽しめた。



スバリ岳近くで親子熊と出会った

【コースタイム】

10日 扇沢登山口6:18～7:45大沢小屋～8:37雪渓末端～12:14針ノ木峠～14:00針ノ木岳～14:35ヤマクボノコル～15:22スバリ岳～16:49針ノ木岳～18:09針ノ木小屋

11日 針ノ木小屋7:01～8:37蓮華岳～10:32北葛乗越～12:47北葛岳～14:23七倉乗越～16:25七倉岳～16:57船窪小屋

12日 船窪小屋5:36～6:40船窪乗越～7:08船窪岳～8:56船窪岳第2ピーク～13:18不動岳～15:54南沢岳～17:13烏帽子岳分岐～17:59烏帽子小屋

13日 烏帽子小屋6:00～9:40ブナ立登山口～10:12高瀬ダム

【参加者】

重廣恒夫、松仲史朗

計2名

支部山行19-23 ゆるやか山行 東海自然歩道を歩く15 「柳生街道 I ～笠置」

坂口和子

9月26日(木)晴

平成29年4月、東海自然歩道の西の起点、大阪府箕面市“明治の森”から歩き始めた「東海自然歩道」シリーズは今回が最終回(今年2月雨のため中止になったコースの再挑戦)。柳生街道・笠置山コースに32名が集結。

近鉄奈良駅から忍辱山(にんにくせん)へのバスは貸切状態の上、団体割引もあり、まだまだ暑い日差しながら秋風にも迎えられ、幸先よく一同ご機嫌でスタート。柳生の里、垂れる稲穂の横で山内さんのいつもの柔軟体操で体をほぐし、歴史香る里を辿る。あぜ道に咲き誇る彼岸花や風に揺れるコスモス、時折現れる古墳群、笠置まではまだまだ遠いけれど、皆快調に歩を進める。1時間程度で夜支布(やぎう)山口神社拝殿前へ。夜支布の表記にも古の都を垣間見る気がする。南明寺で昼食後、お藤の井戸を訪ね、柳生のお殿様との逸話など面白い。

四等三角点点名：阪原(404.8m)を踏査し、ほうそう地蔵(約110cm、元応元年(鎌倉後期1319年)の銘)にお目にかかる。球形の大岩に彫り込まれた磨崖仏でかなり磨滅しているが、細身ですらりとしておられ羨ましい。この磨崖地蔵の右下に約30cm四方に印刻された文字があり、これが正長元年(1428年)の柳生徳政碑である。一揆によって得た借金取り消し(徳政)の証文。当時の庶民が自分たちが勝ち取った権利とは！

この後、柳生バス停で短縮組と分れ、阿対の石仏を見学し、笠置ゴルフ場横の長いアスファルト道をアップダウンし、笠置山に至る。笠置寺山門下のゴロゴロ石ころの歩きにくい道をどんどん下る。JR笠置駅近くのわかさぎ温泉は8月31日に営業終了したとのこと、残念！温泉入浴できず、駅中のカフェで一杯。12.7kmを歩き、



彼岸花満開の柳生の里 写真提供：浦上芳啓

16:28発の加茂行に乗車して無事解散。大所帯を引率していただきました久保さん、山内さん、魚津さん、お疲れさまでした。

【コースタイム】

忍辱山BS9:52～10:45夜支布山口神社11:01～11:45南明寺
12:15～13:26ほうそう地蔵～13:58柳生BS14:13～14:30阿
対の石仏～15:09笠置寺山門下～15:46JR笠置駅

【参加者】

久保和恵、山内幸子、魚津清和、新本政子、上田典子、
内田嘉弘、内田昌子、浦上芳啓、金井健二、薦田佳一、
坂口和子、高木知子、田頭夏子、中島隆、野口恒雄、野
村哲夫、橋本圭之輔、菱田克彦、廣瀬健三、松村文子、
森沢義信、山崎詮、山下政一、茂木完治、秋月修次、金
川清弘、黒岩敦子、小林三喜男、田中アキエ、中田栄、
播戸日出生、横山規江 計32名

支部山行19-25 4000山グランプリ12 「仏ヶ仙744m・若杉山1021m」

重廣恒夫

10月5日(土)晴

新幹線・高速バス・コミュニティバスを乗り継いで、蒜山三山南東のバス停に到着。歩いていけない距離ではないが、今日中に若杉山の登山口に到着するためにタクシーで仏ヶ仙に向かう。

小さな峠の山手に登山口の標柱を見つけ樹間の道を登る。しばらくすると急登になるが距離は短い。小さなピークを2つ越え3つ目のピークが頂上であった。一等三角点、中央分水嶺、県境という「三冠王の山」のひとつである。下山は往路を辿り、ほどなく到着したタクシーに乗り若杉山の登山口に向かう。津黒高原スキー場から津黒山の北側を通り、大谷峠から大谷に下る林道に入る。地元の運転手さんでも初めての道だとのこと。大谷集落の手前から廃村を通過して舗装された林道の終点でタクシーを降りた。時間は早いですがテントを張った。夕方、昔廃村に住んでいたという老人が現れしばし歓談する。猪の罾の見回りとのこと。夜半から強い雨がテントを揺らした。

10月6日(日)雨

3時に起きて準備をする強い雨はいつこうにやむ気配がない。1日中こんな調子だろうと待機を諦めて歩き出す。強い雨でも古い林道を辿るだけなので、体もあまり濡れない。

林道から笹原に出る頃には明るくなってきたが、雨は

降り続けている。九十九折の登山道を登るとほどなく頂上に到達した。展望もなく早々に下山する。テントサイトまで戻り、さらに基幹林道まで下ってタクシーを待った。この頃からやっと雨が止み空も明るくなってきた。タクシー下車後のバス停で1時間ほど待った後、コミュニティバスで湯原温泉に行き汗を流した。



仏ヶ仙山頂にて

【コースタイム】

5日 岡山駅8:06(中鉄北部バス)9:55中国勝山駅10:18(コミュニティバス)11:20スポーツセンター前11:42(タクシー)11:50仏ヶ仙登山口12:25~12:51仏ヶ山13:08~13:21登山口13:44(タクシー)14:23舗装林道終点

6日 テントサイト4:50~5:00若杉山登山口5:09~6:30若杉山6:52~7:48登山口8:20~8:36林道出合9:40(タクシー)10:16初和バス停11:16(コミュニティバス)11:27湯原温泉バス停13:06(コミュニティバス)13:45中国勝山駅14:00(中鉄北部バス)15:49岡山駅

【参加者】

重廣恒夫、他1名 計2名

支部山行19-27 4000山グランプリ13
「竜王山614m・鬼ヶ城620m」

重廣恒夫

8月24・25日の美濃の焼山は、日本・エクアドル外交関係樹立100周年記念合同登山隊派遣打ち合わせの為上京し、10月12日~14日に予定していた金沢の高三郎山(いずれも再挑戦の山)は、台風19号の襲来で変更を余儀なくされた。特に3連休は風雨の影響を大きく受ける地域が近畿以東の広い範囲に及んだので、山口県か九州の山しか対象にならない状況であった。新幹線が使えて、鉄道駅から出入りできる山を探した結果、郷里に近い本州最西端の山を選んだ。

10月13日(日)晴

駅を降りて東に車道を道なりに進む。未舗装の道に入り、途中の溜池南東端から急な尾根を主稜線めがけて高度を稼ぐ。登山道はないが、たまに歩く人もいるらしく所々に古いテープを見る。主稜線に合流すると中国自然歩道となり、すぐに牝鋤尖山に着いた。登っている途中はパカーン、パカーンと岩を打つ響灘の波の音が聞こえていた。樹木のトンネルを通過して雄鋤尖山、すぐに竜王山の頂上に着いた。昼時とあって多くの登山者で賑わっていた。

頂上から竜王神社上宮の道と別れて、吉見峠に通じる主稜線を辿る。虎ロープの張り巡らされた急降下の道は登山道ではなく、ただの直線下降路(標高差350m)で休む場所もない。辿り着いた吉見峠からはその反動で鬼ヶ城までは、2つのピークを越えて同じ標高差を登り返すことになり海拔0mに近い場所から海拔0mに下るアップダウンの大きい山である。鬼ヶ城の頂には大きなピッケルにぶら下がった鐘があった。また天頂部に丸い窟が掘られた八大竜王の石柱が昔雨乞いの神事が行われていたことを物語っている。さらに狩音山(かろうとやま)へと縦走したかったが、膝の調子も悪く今日中に下山したいと、鬼小屋を見て鳶ヶ尾から登山口へと下り8時間の縦走を終えた。



展望のよい鬼ヶ城山頂

【コースタイム】

13日 山陰線福江駅9:29~10:33稜線合流点10:40~11:12

牝鋤崎山11:25～11:37 鋤崎山11:49～12:05 竜王山12:37～13:22 吉見峠13:34～14:15 汐見岩14:34～15:48 鬼ヶ城16:10～16:30 鳶ヶ尾16:30～17:23 登山口17:45(タクシー)18:05 川棚温泉駅

【参加者】

重廣恒夫、他1名

計2名

支部山行19-30 月例会(10月) 越前富士・日野山794m

茂木完治

会のいろいろな方に登山を担当してもらい狙いで月例会を始めた。その第1回目を言い出しっぺの私が担当することになり、どこの山と考えた時に福井県越前市のこの山を思った。以前に大阪の淀川河口から淀川を遡り、滋賀と福井の県境の三国岳を越えて福井県側の日野川に下り三国湊まで川沿いに歩いたことがある。

この日野山は今庄から三国湊までずっと見えていて愛着を感じ、越前富士とも呼ばれるこの山にいずれ登りたいという思いがあったからであった。

10月26日(土)曇り

高槻より豊田さんの車で出発し、JR南条駅で京都からの永井さん、敦賀からの山本さんと合流した。麓の中平吹生活改善センター前の登山者用駐車場から出発した。集落を過ぎて日野神社に参拝して安全登山とこれからの月例会の盛況を祈願した。

登山道は神社の左脇から始まり緩く登って行く。王子保小学校の生徒達が描いたかわいい絵付道標が頂上まで100mごとにあり、目を楽しませてくれ、励ましてもくれた。谷を左岸に渡って谷沿いを行き堰堤の脇を急登すると林道に出る。林道を左に行き谷に突き当たった所から本格的な登りになった。しばらく登ると焼餅岩に着く。はて、なんで焼餅なのかイメージ湧かないなどと議論したが結論は出なかった。すぐに弁慶の3枚切に着いた。これは岩が3枚に割れているので文句は出なかった。

室堂は大きな杉に囲まれた平坦地に休憩所と宿泊用小屋の2棟があり、不動明王やお地蔵様などが祀られている。水場もある。そこから林道を3回横切るといよいよ「比丘尼ころがし」が始まる。一枚岩の道で、しかも昨日の雨で濡れているのでとても滑りやすい。これが頂上まで標高差200mほど断続的に続く難路であった。ロープを頼りに登ると樹林が開け突然に日野神社奥の院に着いた。新しく立派な造りだ。そこから尾根を南東へ100m行くと三角点がある。奥の院からは天気が良けれ

ば白山が見えるはずだが、あいにくのガスで景色が何も見えなかったのは残念だった。

下山は比丘尼ころがしを避けて廃棄林道を利用した。それとても滑りやすく油断がならなかった。室堂からは登ってきた道を使って下山した。雨の後なのでキノコがいろいろと生えていた。シメジ系が多いが区別がつきにくく自信が全くない。茂木さんこれは？と示された美味しそうな茶色のキノコはどう見ても致死性のコレラタケに思える。結局自信の持てるハナビラタケ、ヒラタケなどを持ち帰り、秋の味覚を楽しませてもらった。



日野神社奥の院にて

【コースタイム】

登山者用駐車場9:50～10:00 日野神社～10:40 焼餅岩～10:55 弁慶の3枚切～11:15 室堂～12:40 山頂13:15～14:00 室堂～15:10 登山者用駐車場

【参加者】

茂木完治、豊田哲也、大住洋、永井和、橋本圭之輔、菱田克彦、山本義博

計7名

支部山行19-31 わんぱく探検 高槻市立萩谷総合公園

豊田哲也

11月9日(土)晴

参加者28名(こども10名)と、何とか昨年並みの参加人数となった。大阪森林インストラクター会や地元子供会等に呼び掛けてもらったが、結局参加者は直接声掛けした知り合いの家族に留まった。如何に人を集めるかが本行事最大の課題だ。

子供相手の野外行事は安全第一、その点本園は園内にハゼ等のかぶれる植物もなく倒木や茸は直ぐ撤去され主催者としてはやりやすい(その代わり下見の時にあった倒木やカキシメジ(毒)、アケビ等掃除されているのは残念でもあったが)。季節的にも暑さが長引き台風が多い

昨今、熱中症やマダニ、マムシ等の危険も少なくなる11月初旬は最適の季節だ。

午前中の自然に関するクイズは概ね好評で、ただ歩くだけでなく自然の中には面白いものがいっぱいあると少しは興味を持ってもらえたのではないかと思う。スズメバチ出現の際は子供達が声を立てず冷静に脇を通り過ぎたので、冒頭に対処法の説明をしていて良かったと思う。

午後は昼食の後、恒例の紙飛行機飛ばし。大人も子供も楽しんだ。子供によってもう少し歩きたかったという声と最後は疲れたという声があるのは年齢差がありどこに合わせるか難しいところだ。山岳会らしく登山をすべきとの声もあり私もそう思うが、登山となるとフィールドのチェック等安全管理が大変なものとなり、参加者の募集・スタッフ会員の動員等山岳会あげての協力が不可欠になって来ると思う。



自然のクイズに大人も子供も興味津々

【コースタイム】

10:10集合～園内自然観察クイズ～12:30昼食～13:30紙飛行機飛ばし～14:30解散

【参加者】

豊田哲也、茂木完治、橋本圭之輔、薦田佳一、久保和恵、山内幸子、会員外22名(10歳児1名、8歳児1名、6歳児2名、5歳児2名、4歳児1名、3歳児2名、2歳児1名、保護者12名) 計28名

個人山行(2019年7月～9月)

安全委員会に提出された個人山行登山計画書

7月5日 北摂 六個山
7月7日～8月8日 北海道 道南の山
7月13日 和泉山脈・上山谷

7月15日 台高・本沢川支流白倉又谷
7月19日～23日 知床半島・知床岳
7月21日 大峰・八経ヶ岳
7月21日 東濃・屏風山
7月25日～30日 北ア・北鎌尾根～槍ヶ岳～奥穂高岳～西穂高岳
7月26日～29日 槍ヶ岳
7月27日 六甲・蓬莱峡
7月27日～30日 北ア・北鎌尾根～槍ヶ岳
7月27日～8月2日 関越の山 越後駒ヶ岳・平ヶ岳・巻機山・谷川岳
7月31日 六甲・地獄谷
7月31日～8月4日 北ア・劔岳～大日岳
8月1日～3日 上越・谷川岳～清水峠～朝日岳～白毛門 谷川岳馬蹄形縦走
8月2日～3日 北ア・称名滝登攀
8月3日～4日 大峰・白川又川本流ゴルジュ
8月3日～4日 木曾・御嶽山
8月4日～6日 北見山地 糠平富士～ウペペサンケ山
8月7日～13日 アラスカ・デナリ公園トレッキング
8月9日～13日 北ア・西穂高岳～奥穂高岳～槍ヶ岳
8月9日～17日 北ア・錫杖岳登攀
8月10日～12日 南ア・甲斐駒ヶ岳～北岳
8月11日～12日 大峰・岩屋谷廻行
8月13日～15日 乗鞍岳・浅間山
8月17日 北ア・唐松岳
8月18日～9月5日 北ア・黒部川横断
8月19日～21日 富士山
8月24日～28日 北ア・劔岳～大日岳
8月25日～27日 南八ヶ岳・編笠岳～阿弥陀岳
8月25日 台高・高見山
9月1日～2日 富士山
9月2日～3日 北ア・劔御前
9月9日～10日 北ア・氷河公園
9月10日～11日 木曾・御嶽山
9月12日～17日 北ア・表銀座(燕岳～蝶ヶ岳)
9月14日 祖母山系・さまん谷廻行
9月14日 京都北山・瓢箪崩山
9月15日 北摂・深山
9月15日～16日 北ア・乗鞍岳～丸黒山～日影平山

9月20日 宝塚市・竜王山～布見ヶ岳
 9月21日～23日 「ハンノキの石」登攀
 9月22日 大峰・山上ヶ岳
 9月25日 柳生街道の三角点めぐり
 9月27日 矢田丘陵・矢田山

9月28日～10月3日 山形・鳥海山
 9月29日 大峰・八経ヶ岳
 9月29日～10月2日 南ア・鋸岳・甲斐駒ヶ岳
 9月30日 北摂・釈迦岳

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(7～9月)

武田壽夫

当期、降雨の懸念で7月は第一木曜日・代替日とも中止、一方、9/23には有志による東海自然歩道の整備を行った。活動日は計6日

2019(令和元)年7月21日(日)9:30～15:00

天候：晴(下山時通り雨)

活動内容：「44林班ろ」内の林床整備(枯損木・倒木・中折れ木の除伐)と作業道の補修

【参加者】 猪川誠、泉家恵子、斧田一陽、小櫃徹夫、工藤貴志、倉谷邦雄、黒山泰弘、薦田佳一、武田壽夫、福西勇之介、宮本廣、山田真也、山本國夫 計12名

2019(令和元)年8月1日(木)9:30～15:00

天候：晴

活動内容：「44林班ろ」内の林床整備(枯損木・倒木・中折れ木の除伐)と作業道の補修

【参加者】 猪川誠、斧田一陽、黒山泰弘、倉谷邦雄、薦田佳一、杉本佳英、武田壽夫、宮本廣、山田真也、山本國夫 計10名

2019(令和元)年8月18日(日)9:30～14:00

天候：晴

活動内容：作業小屋周辺で安全研修(午前)、のち反省会を兼ねた懇親

見学受入れ：トレイルランナー一行8名(当会会員2名が案内・説明)

【参加者】 内海宏一、斧田一陽、倉谷邦雄、後藤和子、薦田佳一、武田壽夫、中村賢三、福西勇之助、山本國夫 計9名

2019(令和元)年9月5日(木)9:30～15:00

天候：晴

活動内容：「44林班ろ」の水源手前斜面と尾根上のモニタリング調査区とその周辺での林床整備

【参加者】 石原順子、内海宏一、斧田一陽、工藤貴士、倉谷邦雄、越野雅美、武田壽夫、豊田哲也、宮本廣、山

田真也、山本國夫 計11名

2019(令和元)年9月15日(日)9:30～15:00

天候：晴

活動内容：東海自然歩道整備と「44林班ろ」での林床整備

【参加者】 大本孝子、斧田一陽、小櫃徹夫、倉谷邦雄、薦田佳一、杉本佳英、武田壽夫、中村賢三、福西勇之助、宮本廣、山田真也、山本國夫 計12名

2019(令和元)年9月23日(月)9:30～13:30

天候：期間中曇のち雨

活動内容：東海自然歩道(本山寺・天狗杉間)の整備(水切り溝の掘り返し、など)

【参加者】 内海宏一、工藤貴士、越野雅美、福西勇之助、山田真也 計5名



安全委員会 川の徒渉とツェルト張訓練

茂木完治

【期 日】 9月8日(日)**【場 所】** 京都北山 清滝川(夫婦橋付近)

【内 容】 昨年に続き今年も川の徒渉訓練を行った。2回目なので昨年よりは体系的なやり方ができた。まず1人で渡ってみる。次いで2人、3人と増やし最後に6人で組んで渡り、人数が多くなるほど安定して不安感なしに渡れることを体感した。1人で渡るのが一番危険なのである。靴の上から靴下を履くと靴下のフリクションでぬるぬるの岩でも滑らないことを知ってもらった。濡れた丸木橋でも有効である。穴の開いた靴下をザックの中に忍ばせておけばいざという時に役立つだろう。ロープを斜めに張り、振り子トラバース要領の徒渉を体験した。ツェルトを張ったことがない人もいたのでツェルト張り訓練もした。今回はベテランが多く経験を共有化できた

ので有意義であったと思うが、次はさらに多くの人に体験してほしい。

【参加者】 辻和雄、江村俊也、黒田記代、中久保忠伸、豊田哲也、若林朋世、深澤優子、茂木完治 計8名



スクラムを組んで徒渉する 写真提供：中久保忠伸

スケッチ同好会 例会案内

第33回 大阪城

日時：令和2年1月17日(金)
 集合：10時、JR大阪城公園駅(改札出口)
 申込：令和2年1月13日(月) 播戸日出生
 e-mail：hbando4212@nifty.com
 携帯090-5242-4880
 備考：雨天中止
 (前日午後4時までに判断、参加者に連絡)

第34回 鳥見山展望台

日時 令和2年(2020)3月30日(月)
 集合 近鉄大阪線榛原駅改札口 午前10時
 申込 3月23日(月)迄 担当：嶋岡 章
 e-mail：shimaoka1935@ybb.ne.jp
 ☎072-993-0298
 備考 雨天の場合 支部ルーム
 詳細は後日参加者に連絡



木漏れ日の滝 画：野村哲夫

理事交代

野口恒雄理事(10594)が都合により辞任いたしました。
 後任に加藤芳樹氏(14413)が理事として、役員会で承認されました。



【支部報合冊製本のご案内】

支部報151～175号を合冊製本します。
 製本を希望する方は2020年1月末までに原本(総目次+支部報151～175号)を下記あてにお送りください。
 同時に送金先に費用をご送金ください。
 ・製本の仕様は前回(2013年11月)と同じです。
 ・費用は梱包・返送料金を含めて予価4,000円です。
 引き渡し時に清算します。

送金先：郵便振替口座 00980-3-166136

加入者名「日本山岳会関西支部 第2口座」
 通信欄に「製本代」と記入のこと

原本送付先：611-0002宇治市木幡金草原60-6

野口恒雄宛

※新年会時の受取可能

締め切り：1月31日(お渡し予定：5月初旬)

六甲山の歴史と文化(その2) 駕籠かき 六甲山を登る

中村三佳

エッサッホイサッと人を乗せて運ぶ駕籠。江戸時代までの陸上の交通手段である。明治になって人力車が発明されると一気に人力車にとって替われ、新橋横浜間に鉄道が開通すると鉄道が主要交通機関になった。その後、自動車が出現するなど次々と新しい乗り物が登場したが、六甲山では昭和初期まで駕籠が大活躍していたのだ。

明治7年、大阪神戸間に鉄道が開通して住吉駅が開設された。それに伴い住吉川に沿って六甲山を登り有馬温泉へ行く道が開削された。それまで神戸の街から有馬温泉に行くには、有馬街道を進み谷上を経て唐櫃から入るか、あるいは西宮から北へ向かい生瀬から入るか、いずれも六甲山を廻り込んでいたのだが、住吉駅からの道は最短距離となり主たるアクセスルートになった。

しかし、大きな問題点がひとつあった。その道は六甲山を直登して越えなければならない。かなりの急登で歩いてはとても大変。そこで人力車で行ってしまえとなったのだが道巾が狭くてとても人力車が入らない。するとどこからか住吉駅に駕籠かきが現れて有馬温泉へ向かう客を引き始めた。

六甲山の登山地図を広げると、JR住吉駅から北へ住吉道を登り六甲山上の一軒茶屋を経て有馬温泉まで、所要時間は5時間と少しである。そのまま比較はできないが、ここを駕籠かきは約4時間でお客様を運んだ。これがなかなか繁盛したのである。

有馬温泉は六甲山北麓の谷あいであり神戸と違って夏は涼しい。そのため開港当初から居留外国人たちが避暑地として訪れ、彼らが大いに駕籠を利用したのである。ただ西洋人は体が大きい従来からの駕籠では足が窮屈になってしまう。そこでイス式駕籠を導入しチェアと呼ばれこれが当たりだったのだ。

しかし、いつの時代も悪いやからがいるものである。あらかじめ宿屋と示し合わせ、客が宿の名前を知らないのを良いことに違う宿屋に連れて行き、その見返りに酒肴をもらう。約束以上の料金をせびる。こうした話が世間に広まり駕籠利用客が減り始めた。ただでさえ先細りの稼業である。駕籠かきにとっては死活問題。そこで悪行には罰金を徴収、料金の均一化といったことでなんとか改善をはかった。

ところが世の中はすでに鉄道の時代。明治32年、阪鶴鉄道(現JR福知山線)が開通すると、生瀬駅、道場駅、

三田駅から人力車で有馬温泉へというアクセスが主流となり、駕籠需要は減り存続の危機となった。とうとう駕籠屋も店じまいかと思いきや、ちょうどその頃、居留外国人が六甲山上に別荘を建て始め、居留地から別荘までの交通手段を駕籠に求めたのである。

阪急六甲駅から北西に向かって20分ほど歩いた所にある河内国魂神社(五毛天神社)の前に駕籠屋があった。そこからカスケードバレイを登って山上まで、登山地図上では2時間15分ほどの道のりを約2時間で運び上げた。カスケードバレイとは、外国人が柚谷道を英語訳したもので六甲山の英語の名前の付いた登山道のひとつになっている。このルートには茶店がなかったので外国人はタンサンやラムネの瓶を駕籠にくくり付け途中で飲んでしたが、駕籠かきはそうは行かない。また何を言われても「イエース、オーライ」で押し通す。外国人はチップをくれるし、必死のパッチでスピードアップするとなおのことはずんでくれる。とにかく繁盛したため駕籠屋が建ち並び、土日などは外国人客を奪い合い流血騒ぎが起きるほどであった。

駕籠かきと言えば、ふんどし一丁の裸体姿だ。しかし外国人は肌を出すのを嫌う慣習があり、特にご婦人方には不評であった。大事なお客様に不快な思いをさせるわけにはいかないと、法被と猿股を着用することにし、さらに襟に番号を付けて悪行を働けばすぐさま通報できるようにし、より快適性を求めて駕籠を寝台式にした。

ところで、六甲山の急斜面を駕籠に乗って登って行くとはどんな心地だったのだろうか。もちろん水平が保てない。そのため常に逆さ吊り状態となり、ぐっと伸ばした足の爪先が頭の上を越してしまい、全身の血が頭から眼から耳まで流れ込んでくるようであったらしい。

昭和3年、裏六甲ドライブウェイが完成し、その翌年には表六甲ドライブウェイが完成。六甲山にもモータリゼーションの波が到来した。さすがにこの波には逆らえず、もはやこれまで、六甲山の駕籠かきは姿を消してしまったとき。

山岳・スキー映画の世界 劇映画編3

嶋岡 章

Ⅲ アメリカ映画

アメリカのハリウッドは映画の都といわれるだけあって、多くの山岳映画を製作している。

1『白銀の嶺』1950

監督：テッド・テズラフ 出演：グレン・フォード、アリダ・ヴァリ、ロイド・ブリッジス

イタリア娘アリダ・ヴァリは名アルピニストだった父をアルプスの処女峰「白い塔」で失っており、米、独、伊、仏と国籍・性格の異なる男たちとともにリベンジしようとする物語である。いまだき処女峰なんてあるはずはないのだが…。

2『山』1955

監督：エドワード・ドミトリク 出演：スペンサー・トレイシー、ロバート・ワグナー

モンブランの頂上に旅客機が墜落。ロバート・ワグナーは金目の物を盗むのが目的で嫌がるガイドの父親スペンサー・トレイシーに案内させて頂上にむかう。父親はしぶしぶ同行したのだが、いざ山を登りはじめると、トップに立ち息子をリードする。山頂にはインド人の若い娘が一人生存していた。息子は娘には目もくれず、金目の物をかき集めひとり下山する。父親は娘を連れてその後を追う。しかし、息子はクレバスに落ちて死んでしまう。

3『山の上の第三の男』1959

監督：ケン・アナキン 出演：ジェームズ・マッカーサー、ジャネット・マンロー、マイケル・レニー

この作品はディズニー・プロのお子様向け映画である。お話は明らかにマッターホルンの初登頂物語である。エドワード・ウィンパーとおぼしき人物にマイケル・レニーが扮している。ただし実際には下山時に墜落事故があったが、これはディズニー映画なので、そのような悲劇はおこらず、全員無事下山する。

4『白銀のレーサー』1969

監督：マイケル・リッチー 出演：ロバート・レッドフォード、カミラ・スパーク

スキーヤーに扮したロバート・レッドフォードが美人女優のカミラ・スパークとの恋をからめながら、オリンピックのアルペン競技で金メダルを獲るまでを描く。

5『アイガー・サンクション』1975

監督：クリント・イーストウッド 主演：クリント・イーストウッド、ジョージ・ネイダー

トレヴェニアン同名冒険小説を映画化したものである。クリント・イーストウッドはクライマー、大学教授、美術鑑定家として有名だが、その実、裏では秘密諜報機関CIIの報復暗殺要員だった。彼にCIIから「アイガー国際合同登山隊に敵のスパイがもぐりこんでいる。正体はわからないが、それを糾明して暗殺せよ」と指令がくだる。そこで登山隊に入って登攀が開始される。しかし、スパイが誰であるかはわからずじまいで隊員はすべて墜死してしまい、クリント・イーストウッドだけが生き残って下降し、窓(坑道口)から登山隊のマネージャーであるジョージ・ネイダーに救助される。マネージャーは「スパイが誰であれ、全員死んだのだから問題解決だな」と云うが…。

6『氷壁の女』1982

監督：フレッド・ジンネマン 出演：ショーン・コネリー、ベッツィ・ブラントリー、ランベール・ウィルソン

妻のいる老医師ショーン・コネリーは若い姪のベッツィ・ブラントリーと関係をもっている。二人は連れだつてアルプスにやってくる。青年ガイドのランベール・ウィルソンは二人の事情を知って彼女をいさめるが、老医師とふたりで険しい山にアタックしたその帰途、落石で転落死する。若い姪は老医師と別れる決意をして去っていく。美しいアルプスの大自然のなかで繰り広げられる心境ドラマの秀作である。

7『K2／ハロルドとテイラー』1991



監督：フランク・ロッドム 出演：マイケル・ビーレン、マット・クレヴン、藤岡弘

弁護士と物理学者の二人が世界第2の高峰K2登山隊に入り頂上をめざす。この二人が極限の世界でみせる友情がこの映画の主眼である。この登山隊には仮

面ライダーこと藤岡弘も加わっていて最後に見せ場がある。日本劇場公開タイトルは「K2／愛と友情のザイル」。

8『クリフハンガー』1993

監督：レニー・ハーリン 出演：シルベスター・スタローン、ジョン・リスゴー、マイケル・ルーカー

映画の冒頭、『ロッキー』や『ランボー』などのシルベスター・スタローンが強力な筋力にものをいわせて見事なフリー・クライミングをみせてくれる。一緒に登っていた女性クライマーがスリップし、それを助けようとするが失敗、彼女は墜死してしまう。ここまでは快調なテンポで見ごたえがあった。その後、飛行中の輸送機から一億ドルを強奪しようとしてロッキー山脈ヨセミテの岩山に不時着した悪の一味との戦いがはじまる。一億ドルの詰まったカバンをめぐり、山中でシルベスターと一味との追いつ追われつが展開する。しかし、ここから話はおかしくなってくる。輸送機が不時着したのはヨセミテの岩山だったのに、雪の森林があったり、凍った池まででてくる。そして彼らが移動するのに岩山を登り降りしなければならないのだから、かなりの時間がかかるはずなのに、その過程がなく、A点からいきなりB点に瞬間移動してしまうのだ。地形の説明が杜撰でデタラメな印象を受ける。監督の腕と編集のまずさが露呈した悪い例である。なお、テレビで一世を風靡した『スパイ大作戦』を映画化した『M：1-2』2001で、冒頭に主演のトム・クルーズも見事なフリー・クライミングを披露している。物語とはまったく関係のないシーンで、トム・クルーズはただこれを見せたかっただけなのだろう。

9『生きてこそ』1993

監督：フランク・マーシャル 出演：イーサン・フォーク、ヴィンセント・スパーノ

ウルグァイ空軍機571便遭難事故を題材にしたピアズ・ポール・リードのドキュメンタリーを映画化したもので、アンデス山中に墜落した旅客機の生き残り27名は救助を待つが、ラジオで救助を断念したことを知る。食料も底をつき飢えをしのぐため、ついに生き抜くために死体の肉を食べる。最後に山をくだって助かったのは16名だった。

10『アバランチ2／雪崩』1997

監督：ジョン・バターソン 出演：マーキー・ポスト、デニス・ポスト、ヒロ・カナガワ

ヒマラヤ・トレッキングにやってきた夫婦が旅をたのしんでいたが、思いがけなくも雪崩に巻き込まれ遭難し

てしまう。救助される望みはないので自力で脱出をはかり、命からがら逃れる。

11『セブン・イヤーズ・イン・チベット』1997

監督：ジャン・ジャック・アノー 出演：ブラッド・ピット

ハインリッヒ・ハラーはアイガー北壁初登攀の功績がみとめられ、ナンガ・パルバット遠征隊員に採択される。帰国の途中、カラチで船待ちしていたとき第2次世界大戦が勃発、敵対国人ということで拘留されムンバイの拘留所で抑留される。その後、ヒマラヤに近いデラドゥンに移され、そこで脱走に成功し、ネラン、ツァンチョクラ峠を越えてチベットへ逃れ、そこで7年を過ごしてから祖国オーストリアに帰国する。

12『エベレスト死の彷徨』1997

監督：ロバート・マッコウイツ 出演：ピーター・ホートン、クリストファー・マクドナルド

1996年エベレスト公募登山隊の大量遭難事件のドキュメンタリー『空へ』（ジョン・クラカワー）を映画化したもの。日本の難波康子さんも登頂に成功したものの下山途中で亡くなっている。

13『パーティカル・リミット』2000



監督：マーティン・キャンベル
出演：クリス・オドネル、ビル・バクストン、ロビン・タニー、スコット・グレン

K2登山隊が頂上アタックするが、悪天候により登頂をあきらめる。下山途中で雪崩にまきこまれ、隊員のアニーはクレバスに落下。無線のSOS信号により事態を知った

アニーの兄ピーターは救助に向かうが…。

14『エベレスト3D』2015

監督：バルタザール・コルマウクル 出演：ジェイソン・クラーク、ジョシュ・ブローリン、ジョン・ホークス

前12と同じ題材を3Dで再映画化したもの。

※Ⅲ-7：ビデオ、Ⅲ-8・9・11・12・13・14：DVD あり

【つづく】

2020年1月～3月 支部山行計画

※後尾に申込み先連絡先掲載【いずれも締切厳守】

19-41 陽だまり山行

「播磨の山 天下台山321.4m」

日 時：1月5日(日)

集 合：相生駅 9:35(大阪駅8:00発 播州赤穂行新快速・姫路乗換で9:30相生駅着)

コース：相生駅～東部墓苑口～長命水・水戸大神～天下台山～岩屋谷公園～相生駅

地 図：2.5万分の1「相生」

備 考：新年最初の山をのんびり歩く山行です。天下台山は低山ですが展望抜群の西播磨の山で、頂上の広い岩の上に座りゆっくり景色を楽しみましょう。

申込み：12月25日(水)迄 (担当：山内幸子)

19-42 ゆるやか山行【里山探訪パート2】歴史と文化を訪ねて

「竜王山585.7m(奈良中部の山)」

日 時：1月16日(木)

集 合：近鉄桜井駅西改札口前 9:00

コース：近鉄桜井駅前(バス)柳本バス停～登山口～長岳寺奥ノ院分岐～竜王山(南城跡)～北城跡～石不動～長岳寺～柳本バス停(バス)近鉄桜井駅前

地 図：2.5万分の1「畝傍山」「古市場」

備 考：歩行距離 約10km 歩行時間 約5時間

申込み：1月9日(木)迄 (担当：久保和恵)

19-43 月例会(1月)

「冬山初級・大谷山(高島市)」

日 時：1月26日(日)

集 合：大阪駅 午前7時30分(大阪駅7時45分発 新快速敦賀行に乗車します。新大阪駅、高槻駅、京都駅からの合流も可能です。)

コース：石庭登山口～展望尾根～大谷山～石庭登山口～マキノピックランド

地 図：2.5万分の1「海津」

備 考：ラッセルを交えながら大谷山をめざします。ワカンまたはスノーシューが必要。

申込み：1月16日(木)迄 (担当：江村俊也)

19-44 しっかり歩こう

「大峰の山 雪の観音峰1347.7m」

日 時：2月9日(日)

集 合：近鉄下市口駅 9:10(バス発9:20の場合)臨時

便があれば1時間ほど早くなります

コース：近鉄下市口駅＝観音峰登山口～観音峰展望台～観音峰～法力峠～母公堂～洞川温泉

地 図：2.5万分の1「洞川」「弥山」

備 考：雪の山なのでアイゼン等必携山行です。雪の状態により法力峠から洞川温泉へのコースになる場合あり。少雨決行

申込み：2月3日(月)迄 (担当：山内幸子)

19-45 支部スキーツアー

「ハチ北スキー場」

日 時：2月14日(金)・15日(土)1泊2日

集 合：新大阪&三宮

備 考：新大阪&三宮発バスツアー利用 一泊二日 夕朝食・リフト券二日分付・往復バス代 ¥22000～¥23000程度予定

【往路】新大阪発7:20 三宮発8:00頃

【復路】ハチ北スキー場16:30発 新大阪・三宮20:00着予定

日帰りでの参加も可能

申込み：1月25日(土)迄 (担当：小黑節郎)

19-46 六甲山を歩く

「梅の余香を楽しんで」

日 時：2月15日(土)

集 合：阪急岡本駅 9:30

コース：阪急岡本駅～保久良神社～金鳥山～七兵衛山～打越山～十文字山～住吉川～阪急岡本駅

地 図：2.5万分の1「西宮」

備 考：歩行約9km 約4時間(休憩除く)

申込み：2月5日(水)迄 (担当：松仲史朗)

19-47 ゆるやか山行【里山探訪パート2】歴史と文化を訪ねて

「善防山251m 笠松山244.4m(播磨の山 加西アルプス)」

日 時：2月20日(木)

集 合：北条鉄道 播磨下里駅改札口前 10:30

コース：播磨下里駅～農協前登山口～東稜線ピーク～善防山～つり橋～笠松山～熊野神社～参道口～長駅

地 図：2.5万分の1「笠原」

備 考：歩行距離 約8km 歩行時間 約5時間

申込み：2月13日(木)迄 (担当：久保和恵)

19-48 月例会(2月)

「三本松峰533.0m」

日 時：2月23日(祝・日)

集 合：JRきのくに線・湯浅駅前9:40

(大阪駅7:05発一天王寺駅7:27発紀州路快速
一和歌山乗換—9:31湯浅駅着)コース：湯浅駅～山田～三本松峰～霊巖寺～地蔵峰～
柳瀬～湯浅駅

地 図：2.5万分の1「湯浅」

備 考：荒天時は翌日に延期

申込み：2月15日(土)迄 (担当：水谷 透)

19-49 しっかり歩こう

「雪山 氷ノ山1510m～ハチ高原」

日 時：2月29日(土)・3月1日(日)

集 合：JR八鹿駅10時20分 10時40分発のバス乗車

コース：東尾根登山口～千本杉ヒュッテ(泊)～氷ノ山
～ハチ高原

地 図：2.5万分の1「氷ノ山」

備 考：神戸大の千本杉ヒュッテに宿泊し昨年同様神
戸大山岳部関係の皆さんにお世話になりま
す。ワカン、スノシュー、山スキーいずれで
も可。詳細は申し込み者に連絡します。

申込み：2月18日(火)迄 (担当：山内幸子)

19-50 六甲山を歩く

「徳川道を歩く」

日 時：3月7日(土)

集 合：阪神・石屋川駅9時

コース：石屋川駅～徳川道起点～阪急六甲駅～護国神
社～柚谷堰堤～柚谷峠～シェール・徳川道出
合～森林植物園東口～森林植物園正門～小部
峠～神鉄北鈴蘭台駅

地 図：2.5万分の1「神戸首部」

備 考：天候不良で中止になった8月31日のリベンジ
山行です。歩行約15km 約7時間(休憩除
く)。森林植物園入園料¥300。兵庫県内に居
住し65歳以上の方で公的機関が発行する証明
書をお持ちの方は無料です。

申込み：2月26日(水)迄 (担当：松仲史朗)

19-51 月例会(3月)

「日笠山62m～一本松136m」低山縦走

日 時：3月15日(日)

集 合：山陽電鉄・山陽曾根駅改札口 9:30

コース：曾根駅～曾根天満宮～日笠山～夫婦岩～馬坂
峠～大塩城址～一本松～亀岩～JR姫路別所

駅

地 図：2.5万分の1「加古川」

備 考：歩行約7km 約4時間(休憩除く)

申込み：3月6日(金)迄 (担当：岡田輝子)

19-52 ゆるやか山行【里山探訪パート2】歴史と文化を
訪ねて

「鉢伏山(北摂南部の山)」

日 時：3月19日(木)

集 合：阪急北千里駅改札口前 8:50

コース：高山BS～鉢伏山～エキスポの森～ようらく
台園地～大ケヤキ～教学の森・ハート広場～
わくわく展望台～憩いの丘～平和台西口～阪
急箕面駅

地 図：2.5万分の1「伊丹」「広根」

備 考：歩行距離 約10km 歩行時間 約5時間

申込み：3月12日(木)迄 (担当：久保和恵)

申込み先一覧

小黑節郎	setsuro.oguro@nifty.com
久保和恵	uncletorys05-kazu@nifty.com
江村俊也	tobi.osaka@me.com
水谷 透	jacmztn@yahoo.co.jp
岡田輝子	smiler8823teruko@true.ocn.ne.jp
松仲史朗	mgjqk966@ybb.ne.jp
山内幸子	sacchyama2f0710@yk2.so-net.ne.jp
関西支部	kansai.jac@canvas.ocn.ne.jp

ステップアップ登山教室 一般対象

(会員参加可能、但し有料 1回1,500円)

【初級】 1月18日(土) 金剛・ツツジオ谷

2月1日(土) 鈴鹿・綿向山

3月7日(土) 三田・百丈岩

【中級】 1月14日(火) 六甲・白石谷

2月25日(火) 六甲・西滝ヶ谷

3月 中止

【上級】 1月30日(木) 比良・蓬萊山

2月20日(木) 比良・堂満岳

3月 中止

「山行ひろば」開催案内

支部ルームに集まり、登りたい山の話をしましょ。会
員間の交流を図る場としてご利用下さい。

1月29日(水)、3月25日(水)18:30～20:30

(担当：黒田記代 kuroda2822@kcn.jp)

2020年1月～3月 自然保護行事案内

1. 日本山岳会関西支部本山寺山の森 森づくり活動(本山寺山森林づくりの会 活動)

活動日 1月3日(金)、1月19日(日)、2月6日(木)、
2月16日(日)、3月5日(木)、3月15日(日)

予備日 雨天などで中止の場合、翌週同曜日(1月3日分は1月9日)

作業内容 人工林林床整備、常緑広葉樹除伐整備、倒木処理、土留棚積、歩道保全整備など

集合 JR京都線高槻駅北アルプラザ前 8時40分

*作業体験、森林観察、入会、歓迎です

2. 東お多福山スキ草原復元活動(東お多福山草原保全・再生研究会活動)

活動日 2月29日(土)

予備日 雨天などで中止の場合、翌週同曜日

作業内容 全面刈払い

集合 JR神戸線芦屋駅南口 8時30分

3. 自然観察会・森林観察会

●本山寺山の森観察会と本山寺初寅会参加見学

1月3日(金)*集合は上記本山寺森林づくりの会と同じ

護摩供養(山伏問答見学と火渡り体験あり)

●東お多福山観察会

12月21日(土)、1月23日(木)、2月15日(土)、3月23日(月)

集合9時 東おたふく山登山口バス停

4. 全国自然保護集会

「関西支部共済、7月4日(土)～5日(日)奈良県吉野山」で開催予定の準備を進めています。ご参加お待ちしております。

問い合わせ・申込み先

斧田一陽 ☎/FAX072-633-6556 090-4037-4542

田島聖子(東お多福山活動・観察会)☎078-411-3837

締切 開催日の一週間前まで

『みんなで歌おう山の歌』

(登山文化研究会・山の音楽)

山での焚火が制限・禁止されるようになって、火を囲んで山の歌を歌うことが少なくなりました。街中ではありますが、久しぶりに、大声で一緒に山の歌を歌いましょう！

日時：2月11日(火・祝)15:00～16:30

場所：神戸市立 六甲道勤労市民センター5F大会議室(JR神戸線 六甲道駅南側すぐ:メイン六甲5F)

*無料

*歌集(歌詞カード)を用意しております

*飲み物をご持参ください(アルコール飲料は不可)

*一般参加可

〈編集後記〉

☆長年、支部報編集のイニシアティブを取ってこられた野口さんが勇退され、引き継ぐことになりました。勝手にわからず混乱の中の一号目です。なにとぞお許しを。(加藤)

第178号 2019(令和元)年12月10日 発行

発行所 〒530-0015 大阪市北区中崎西1-4-22

梅田東ビル3階 304号室

公益社団法人 日本山岳会関西支部

e-mail: kansai.jac@canvas.ocn.ne.jp

郵便振替口座 00930-6-55950

発行者 茂木完治

編集 加藤芳樹 中村三佳

制作 株式会社 双陽社 大阪市北区堂島2-2-28



私たちは
人と自然をつなぐ道具を
提案します。

IWATANI-PRIMUS
イワタニ・プリムス株式会社
www.iwatani-primus.co.jp
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-12-20

山岳 岳人 雑誌

山と人、時代をつなぐ山岳雑誌「**岳人**」



毎月
15日
発売

【1月号特集】ふるさとの富士

★モンベルのウェブサイト、全国のモンベルストアや書店にて発売中!

価格880円(+税)

▶ 年間購読がおすすめ

購読割引 送料無料

Tシャツセット

通常価格
12冊

10,560円(税込) → 11,616円(税込)

年間購読
12冊

+Tシャツ

9,680円(税込) 10,648円(税込)

年間購読のお申し込みはこちらから! >>>

<https://www.gakujin.jp/>



全国の
モンベルストア
でも受付中!

お問い合わせ
モンベルポスト

0120-982-682 / TEL 06-6538-5797

※フリーコールは携帯・IP電話からはご利用いただけません。



TRAIL CRAMPON PRO

おすすめアイゼン!

- ①ラチェット式で簡単脱着!
- ②10本爪で高いグリップ力!
- ③ペアで667gの軽量アイゼン!



適合サイズ:25-30cm

※本商品は2,000m以下の堅雪でご使用下さい。

トレイル
クランポンプロ ¥9,800+税

輸入元:(株)ケンコー社 TEL:06-6374-2788



ロッジ大阪店 移転リニューアル!!

2019年12月14日(土)

GRAND OPEN

売場面積約2倍!

大阪駅前第2ビル1Fに移転リニューアルオープンいたします
商品ラインナップもパワーアップ!!
人気ブランドをはじめ世界の一流品を取り揃えております
新しくなった「ロッジ大阪店」
自信をもってお客様をお迎えいたします
スタッフ一同、お客様のご来店を心よりお待ちしております

大阪店 TEL 06-6341-5578
大阪市北区梅田1-2-2100
大阪駅前第2ビル1階

京都店 TEL 075-222-0363
京都市中京区御池通高倉西入高宮町200
千代田生命御池ビル1階

営業時間 11:00 ~ 20:00



ロッジプレミアムショップ

楽天 <https://www.rakuten.co.jp/e-lodge-2>
Yahoo <https://store.shopping.yahoo.co.jp/lodge-premiumshop/>
ブログ <http://blog.goo.ne.jp/lodge4>
Instagram京都 <https://www.instagram.com/lodgekyoto/>
Instagram大阪 <https://www.instagram.com/lodge.osaka/>
検索エンジンで「ロッジ」を検索してください。

URL一覧QR



世界の山旅手がけて50年!【山旅専門の旅行会社】アルパインツアーサービス(株)

タスマニア島 オーバランド・トラック大縦走 10日間

出発日~帰着日	旅行代金(東京発着)
2/19(水)~2/28(金)	¥708,000
3/13(金)~3/22(日)	¥708,000

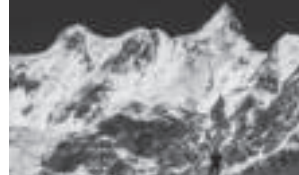
クレイドルマウンテン・レイクセント
クリア国立公園の最深部を北から南へ縦断する5泊6日のロング
トレイルを貸し切りロッジに泊まり
ながら約65kmを踏破します。 ▲クレイドルマウンテンを展望する



花咲く桃源郷フンザと グレート・カラコルム展望ハイキング 10日間

出発日~帰着日	旅行代金(大阪発着)
3/27(金)~4/5(日)	¥356,000
4/3(金)~4/12(日)	¥356,000

桃源郷と称されるフンザの春
は、杏子や桃の花が咲き誇り、
7000m峰や6000m峰の雪山に
囲まれながら華やかな風景が
広がります。 ▲鋭鋒シスパーレ(7,611m)



観光庁長官登録旅行業第490号(第1種) / 一般社団法人日本旅行業協会 正会員 一般社団法人山岳登山協会 正会員
アルパインツアーサービス株式会社

大阪 0120-938-290
〒550-0003
大阪市西区京町堀1-4-3(TCF肥後橋ビル2階)

